

令和9年度
理 工 学 部
総合型選抜Ⅱ
学 生 募 集 要 項

クリエイティブ情報コース

試 験 区 分	総合型選抜Ⅱ【一般枠】【女子枠】
出 願 受 付 期 間	令和8年10月26日（月）～令和8年10月29日（木）
試 験 日	令和8年11月28日（土）
合 格 発 表	令和9年2月9日（火）

岩 手 大 学

目 次

I	岩手大学入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）	1
II	理工学部入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）	1
III	総合型選抜II	7
1	趣旨	7
2	募集人員	7
3	出願資格及び出願要件	7
4	出願手続	7
5	選抜方法等	9
6	受験上の注意	10
7	不正行為	10
8	合格者の発表	11
9	入学手続等の概要	11
10	合格者の留意事項	12
IV	障がい等を有する入学志願者との事前相談	13
V	長期履修制度	14
VI	個人情報の取り扱い	14
VII	出願書類等の記入要領	14
VIII	建物配置及び試験場案内図	19

I 岩手大学入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

岩手大学は、地域における知の府としての役割を果たす教育研究の場として、国際的な視野を持ち、幅広い教養と深い専門性を備えて持続可能な共生社会の形成に寄与する人材の育成に取り組んでいます。

そのために、高等学校等における幅広い学びから育成される基礎的な知識と思考力に加えて、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。

- 真理の探究や課題の解決に向けて主体的に取り組む姿勢
- 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップ
- 自然や人を思いやる心と倫理性
- 豊かな発想とチャレンジ精神、そしてコミュニケーション能力

入学者の選抜は、一般選抜（前期日程・後期日程）、総合型選抜（Ⅰ・Ⅱ・私費外国人留学生選抜）、学校推薦型選抜の各選抜区分により実施します。（編入学試験を除く。）

各選抜にあたっては、学力の3要素（(1)知識・技能、(2)思考力・判断力・表現力等の能力、(3)主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度（主体性・多様性・協働性））を多面的、総合的に評価します。

II 理工学部入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

1 学部概要

我が国が目指す未来社会で必要とされる情報リテラシーと確かな専門性を併せ持ち、地球環境問題をはじめとする国際社会ならびに地域社会が抱える諸課題の解決に貢献できる理工系人材を育成します。

2 入学者に求める資質

＜理工学部・理工学科共通＞

【知識・技能】

- ・ 高等学校卒業にふさわしい一般基礎学力を修得しているとともに、より広い教養と深い専門性を身に付けたいという意欲を持つ人
- ・ 理工学分野の専門の学修を始めるのに必要な知識と技能を獲得している人

【思考力・判断力・表現力等の能力】

- ・ 修得した知識と技能を組み合わせ、論理的な思考に基づく適切な判断ができるとともに、それを適切に他者に表現することができる人

【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）】

- ・ 自らが選択する専門分野の学修に、主体的に取り組もうとする人
- ・ 大学での学びのなかで、広く社会との関わりに関心を持ち、積極的に多様な人々と協働しようとする人

＜クリエイティブ情報コース（総合型選抜）＞

【知識・技能】

- ・ 高等学校卒業にふさわしい一般基礎学力を修得しているとともに、情報デザインに強い関心を持つ人

【思考力・判断力・表現力等の能力】

- ・ 修得した知識と技能を組み合わせ、創造的な思考・判断ができるとともに、それを他者に表現することができる人

【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）】

- ・ 情報や情報技術について学んだことを主体的に活用しようとする人
- ・ 多様な価値観を理解し、様々な分野の人と協働しようとする人

<クリエイティブ情報コース（総合型選抜（女子枠）>

【知識・技能】

- ・ 高等学校卒業にふさわしい一般基礎学力を修得しているとともに、情報デザインに強い関心を持つ人

【思考力・判断力・表現力等の能力】

- ・ 修得した知識と技能を組み合わせ、創造的な思考・判断ができるとともに、それを他者に表現することができる人

【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）】

- ・ 情報や情報技術について学んだことを主体的に活用しようとする人
- ・ 多様な価値観を理解し、様々な分野の人と協働しようとする人
- ・ 理工学分野における女性の活躍の意義を理解し、社会の多様性を尊重しながら、積極的に他者と協働しようとする人

<電気電子・情報通信コース、機械知能航空コース（総合型選抜（女子枠）>

【知識・技能】

- ・ 高等学校卒業にふさわしい一般基礎学力を修得しているとともに、より広い教養と深い専門性を身に付けたいという意欲を持つ人
- ・ 理工学分野の専門の学修を始めるのに必要な知識と技能を獲得している人

【思考力・判断力・表現力等の能力】

- ・ 修得した知識と技能を組み合わせ、論理的な思考に基づく適切な判断ができるとともに、それを適切に他者に表現することができる人

【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）】

- ・ 自らが選択する専門分野の学修に、主体的に取り組もうとする人
- ・ 理工学分野での女性の活躍が社会的にもつ意義を理解し、社会の多様性を尊重しながら、積極的に他者と協働することを目指す人

<データサイエンス応用オープンクラス（一般選抜・前期日程）>

【知識・技能】

- ・ 高等学校卒業にふさわしい一般基礎学力を修得しているとともに、データサイエンスに強い関心を持つ人

【思考力・判断力・表現力等の能力】

- ・ 修得した知識と技能を組み合わせ、創造的な思考・判断ができるとともに、情報系技術を活用してそれらを表現することができる人

【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）】

- ・ データサイエンスについて学んだことを主体的に活用しようとする人
- ・ 多様な価値観を理解し、様々な分野の人と協働しようとする人

<地域協創ものづくりプログラム（総合型選抜）>

【知識・技能】

- ・ 工学を学ぶために必要な基礎的な学力を持つ人
- ・ ものづくりに対する経験を持つ人

【思考力・判断力・表現力等の能力】

- ・ ものづくりを実践するために必要な思考力と判断力を持つ人
- ・ ものづくりを実践するために必要なコミュニケーション能力を持つ人

【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）】

- ・ ものづくりに関心を持ち、独自技術を開発したいという意欲を持つ人
- ・ 地域課題に関心を持ち、主体性を持って協働できる人

<地域防災・まちづくりプログラム（総合型選抜）>

【知識・技能】

- ・ 防災・まちづくりに関する専門分野を学ぶうえで必要な基礎的な知識や技能を持つ人

【思考力・判断力・表現力等の能力】

- ・ 災害に強い社会の実現のために、防災・まちづくりの専門分野に関連する課題を発見・探求できるような豊かな思考力を持ち、広い視野で適切に判断できる力を持つ人
- ・ 周囲とコミュニケーションを円滑にとることができ、必要な相手に防災・まちづくりの専門分野に関連する様々な内容を正確に表現し、伝えることができる人

【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）】

- ・ 自然と調和しながらも災害に強い社会の構築のために、防災・まちづくりに関する様々な課題に関心を持ち、新しい課題を解決しようとする意欲を持つ人
- ・ 防災・まちづくりに関する様々な地域課題において、主体的に創造性豊かな発想ができ、マネジメント力を持つ人

3 入学前に修得しておくことを期待する内容

- ・ 数学：「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」「数学A」「数学B」「数学C」の内容の理解と数学的思考力（高等学校で修得していない科目がある場合は、入学後に理工学部が開講する高大連携科目の履修が必要となります。）
- ・ 理科：「化学基礎・化学」「物理基礎・物理」などの内容の理解と科学的思考力（化学コースへの進級を考えている方には、「生物基礎・生物」の内容も修得していることを期待します。）
- ・ 国語、英語：国際社会で活躍する人材の素養としての読解力、思考力、およびコミュニケーション能力
- ・ 情報：「情報Ⅰ」の内容の理解と情報活用能力
- ・ その他：教養のある豊かな人間性を育むために必要な地理歴史、倫理、政治経済、現代社会などの素養と社会事象に対する関心や探究心

4 入学者選抜の基本方針

（ア）一般選抜（前期日程・後期日程）

入学後の教養教育・専門教育に対応できる知識とその展開力、および理工学部学生としての自然科学全般への俯瞰的視野を重視し、理科系・文科系にわたる幅広い知識と理数系に対する深い思考力および判断力を持つ人を総合的に選抜します。大学入学共通テストと教科・科目に係る個別テストで「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価し、調査書による「主体性・協働性」の評価と総合して選抜します。なお、データサイエンス応用オープンクラスでは、大学入学共通テストにおける情報Ⅰの成績を重視します。

（イ）学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）

口頭試問または基礎能力試験で主に「思考力・判断力・表現力等の能力」を評価し、調査書によって「知識・技能」「主体性・協働性」を評価し、個人面接による「関心・意欲」の評価も併せて総合的に評価します。選抜にあたっては専門分野への関心・意欲も重視します。

（ウ）総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

・地域協創ものづくりプログラム

第1次選考は書類審査を行います。提出された自己推薦書・志望理由書により、「思考力・判断力・表現力等の能力」および「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」といった本プログラムで学ぶにふさわしい基本的な素養を評価します。調査書では大学での勉学の基礎となる「知識・技能」を評価します。第2次選考は面接とプレゼンテーションを行います。個人面接の口頭試問では「知識・技能」をより詳細に評価します。プレゼンテーションでは「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を重点的に評価するとともに「思考力・判断力・表現力等の能力」につ

いても併せて評価します。

本選抜においては、工業に関する学科を卒業見込とする者も対象とし、各専門分野への強い関心と必要な基礎学力を持つとともに、「主体性のあるものづくり経験が豊富な学生」の受入を目的としています。

・地域防災・まちづくりプログラム

第1次選考は、調査書および自己推薦書を基に評価します。第2次選考は、面接（口頭試問を含む）およびプレゼンテーションを基に評価します。第1次選考と第2次選考の2段階にわたって「適性・構想力・論理的な思考力」、「意欲および一定以上の基礎学力」と「主体性・協働性」を重点的に評価し、防災・まちづくりに対するこれまでの活動の経験・実績、または興味・関心事項などを基に「表現力・情報収集能力・コミュニケーション能力」を総合的に評価します。

（エ）総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

・クリエイティブ情報コース

プレゼンテーション試験では、提出された調査書とプレゼンテーションにより「関心・意欲」及び「主体性・協働性」について評価するとともに、クリエイティブ情報コースで学ぶにふさわしい「表現力・コミュニケーション能力」を重点的に評価します。学力検査では、大学入学共通テストにより、クリエイティブ情報コースで学ぶにふさわしい「知識・技能」を評価します。選抜は、プレゼンテーション試験と学力検査の結果を総合的に判断します。

・電気電子・情報通信コースおよび機械知能航空コース

面接試験では、電気電子・情報通信コース、もしくは機械知能航空コースで学ぶにふさわしい「考察力・表現力・コミュニケーション能力」や、それぞれの専門を学ぶ上で必要とされる適性を評価します。また、岩手大学で学びたいことや、自身の将来像をふまえた志望動機について、論理的かつ明快に説明する能力により「関心・意欲」及び「主体性・協働性」について評価します。学力検査では、大学入学共通テストにより、電気電子・情報通信コース、もしくは機械知能航空コースで学ぶにふさわしい「知識・技能」を評価します。

（オ）私費外国人留学生選抜

大学入学共通テスト及び本学が実施する教科・科目に係る個別テスト等を免除し、日本留学試験及び出願書類を総合して判定します。

（カ）その他（第3年次編入学試験）

高等専門学校や短期大学理工系学部を卒業、または、大学の理工系学部などの教育機関に2年次まで就学し、さらに高度な専門性を身に付けようとする意欲的な学生を求めます。学力試験（英語（外部検定活用）、専門科目（筆記試験または口頭試問）または数学（筆記試験））および面接を総合して選抜します。なお機械知能航空コースでは在学中の成績の提出を求め、選考資料とします。

別表 選抜に活用する選抜方法の内容とその評価項目

(1) 選抜に活用する選抜方法の内容

入学者選抜方法	該当選抜区分	選抜内容
大学入学共通テスト	一般（前期） 一般（後期） 総合型Ⅱ	筆記試験により「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価します。
教科・科目に係る 個別テスト	一般（前期） 一般（後期） 編入学試験	筆記試験により「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価します。
個人面接	学校推薦型 総合型Ⅱ 編入学試験	志望理由等について面接を行い、提出書類に関する確認を行います。理工系科学者・技術者として将来社会に貢献する意欲等も評価します。
個人面接 (口頭試問を含む)	学校推薦型 総合型Ⅰ 編入学試験	面接および口頭試問により志望理由を確認するとともに、基礎学力を評価します。編入学試験においては、専門分野の学修に必要とされる専門知識を評価します。
基礎能力試験	学校推薦型	高等学校等での学習内容に関する基礎知識や思考力を評価します。
プレゼンテーション	総合型Ⅰ 総合型Ⅱ	出題された課題に対するプレゼンテーションを通して、志望するコースやプログラムに対する「関心・意欲」「思考力・判断力」「表現力・コミュニケーション能力」「主体性・創造性・協働性」を総合的に評価します。
日本留学試験	私費外国人留学生	日本語に関する基礎的能力を含めて「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価します。
出願理由書・ 志望理由書	学校推薦型 総合型Ⅰ 私費外国人留学生	志望理由が、入学者受入の方針に合致しているかを評価します。
推薦書・ 自己推薦書	学校推薦型 総合型Ⅰ	専門の学修に対する適性と意欲について総合的に評価します。
調査書	一般（前期） 一般（後期） 学校推薦型 総合型Ⅰ 総合型Ⅱ	「主体性・協働性」について評価するとともに、総合判定の資料として活用します。
成績証明書・ 調査書	編入学試験 (機械知能航空コースのみ)	基礎学力を確認するために、成績証明書と調査書を用い、高等専門学校や短期大学等での生活状況（特別活動・指導上の参考となる諸事項等）を併せて総合的に評価します。
TOEIC Listening & Reading Test	編入学試験	英語の学力を評価します。

(2) 選抜に活用する選抜方法の重点評価項目（入学者選抜方法と求める学生像との関係性）

学力の3要素・ 評価項目 選抜方法等	該当選抜区分	(1)知識等	(2)思考力等		(3)主体性等	
		知識・ 技能	思考力・ 判断力	表現力	関心・ 意欲	主体性・ 協働性
大学入学共通テスト	一般（前期） 一般（後期） 総合型Ⅱ	◎	○			
教科・科目に係る 個別テスト	一般（前期） 一般（後期） 編入学試験	◎	○			
個人面接	学校推薦型 総合型Ⅱ 編入学試験			○	◎	○
個人面接 （口頭試問を含む）	学校推薦型 総合型Ⅰ 編入学試験	◎	○	○	◎	○
基礎能力試験	学校推薦型	○	◎	◎		
プレゼンテーション	総合型Ⅰ		◎	◎	○	○
	総合型Ⅱ		◎	◎	◎	◎
出願理由書・ 志望理由書・ （自己）推薦書	学校推薦型			○	◎	○
	総合型Ⅰ				◎	○
	私費外国人留学生				◎	○
日本留学試験	私費外国人留学生	◎	○			
調査書	一般（前期） 一般（後期） 学校推薦型 総合型Ⅰ 総合型Ⅱ	○	○	○	○	◎
成績証明書・調査書	編入学試験 （機械知能航空コース のみ）	◎	○			○
TOEIC Listening & Reading Test	編入学試験	◎				

※一般選抜（前期日程）、一般選抜（後期日程）において調査書は、総合判定の資料として活用します。

Ⅲ 総合型選抜Ⅱ

1 趣 旨

クリエイティブ情報コースでは、入学者受入の方針に基づき、多様な観点から総合的に評価する総合型選抜Ⅱを実施します。

2 募集人員

コース名	区分	募集人員
クリエイティブ情報コース	一般枠	5名
	女子枠	5名

3 出願資格及び出願要件

(1) 出願資格

① 一般枠

高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を令和9年3月に卒業見込みの者（令和8年度中に高等学校の卒業を認められた者を含みます。）又は通常の課程による12年の学校教育を令和9年3月に修了見込みの者

② 女子枠

①の出願資格に加え、戸籍上の性別が「女性」である者

(2) 出願要件

情報系技術や情報デザインに強い関心と意欲を持ち、多様な価値観を理解し、協働する意欲を持つ者で、合格した場合は入学することを確約できる者

4 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、(4)の出願書類等を取りそろえ、所定の出願書類等提出用封筒に入れて「速達書留」で郵送してください。「速達書留」はポスト投函では利用できませんので、必ず郵便局窓口で手続をしてください。なお、持参による出願は認めません。

(2) 出願書類等送付先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

(3) 出願受付期間

令和8年10月26日（月）から10月29日（木）まで【必着】

出願書類の提出は郵送のみとします。郵送にかかる日数を十分に考慮し出願してください。

(4) 出願書類等

①志願票	・ 所定の用紙に志願者本人が記入してください。志願票は、電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。 ・ 14ページ以降の記入要領を参照してください。
②写真票・受験票・入学検定料納入確認票	・ 写真票には、写真（縦4 cm×横3 cm）を貼ってください。 ・ 太線枠内に、志願者本人が記入してください。 ・ 検定料17,000円（別途払込手数料がかかります。）を同封している所定の「払込取扱票」を使用し、必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。（ATMは利用しないでください。） ・ 払込後、受け取った「振替払込受付証明書（お客さま用）」を日附印欄の押印を確認の上、所定の欄に貼ってください。 ・ 検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。 ・ 災害救助法適用地域における志願者の検定料免除については、「(7) 検定料免除」を確認してください。
③調査書	・ 文部科学省所定の様式で、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。
④受験票送付用封筒	・ 所定の封筒に志願者本人のあて先を明記し、410円分の切手（速達料金）を貼ってください。郵便料金が改定された場合は、料金改定後の郵便切手が必要になりますので注意してください。
⑤ラベル票	・ 所定のラベル票用紙に必要事項を志願者本人が記入してください。 ・ 18ページの記入要領を参照してください。
⑥その他の書類	・ 検定料免除を申請する者は、検定料免除申請書と必要な書類をそろえて提出してください。

(5) 出願書類等提出上の注意

- ① 受理した出願書類等の返還及び記載事項の変更は認めません。
- ② 出願書類等に次のような不備のあるものは受理しませんので、注意してください。
 - ア 記入漏れ、誤記入のあるもの
 - イ 検定料に不足のあるもの
 - ウ その他、提出すべき書類等が添付されていないもの
- ③ 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(6) 受験票の交付

出願書類が受理された志願者には、受験票を交付します。

受験票が令和8年11月12日(木)を過ぎても到着しない場合は、岩手大学学務部入試課（☎ 019-621-6064）に問い合わせてください。

(7) 検定料免除

岩手大学では、災害救助法適用の災害により被災した方が、経済的な理由により大学進学を断念することがないように、検定料について免除措置を行います。出願手続の際に一緒に申請手続を行ってください。

なお、申請手続をする場合は、本学ウェブサイト（<https://www.iwate-u.ac.jp/admission/index.html>）を確認の上、岩手大学学務部入試課（☎ 019-621-6064）に問い合わせてください。

5 選抜方法等

プレゼンテーション試験，面接（女子枠志願者のみ）及び学力検査により，総合的に判定します。
なお，女子枠志願者は，一般枠との併願として取り扱い，選考に当たっては，女子枠を優先します。
配点は，プレゼンテーション試験500点，面接50点，学力検査900点とします。

(1) プレゼンテーション試験（一般枠，女子枠共通）

① 試験日程

試 験 日	事 項	時 間	試 験 場
令和8年11月28日（土）	プレゼンテーション	9：30～（注）	岩手大学理工学部

注）プレゼンテーション試験の開始時刻は，受験者によって異なります。受験票を送付する際に，試験開始時刻を通知しますので，必ず確認してください。

② 試験内容

○調査書

○プレゼンテーション

- ・高等学校で主体的に取り組んだ創造性に関する活動（動画制作，ゲーム制作，プログラミング制作，イラストレーション，プロダクトデザイン，立体作品，平面作品，ロゴデザイン，キャラクター制作，工芸作品，書道，写真，ウェブサイト制作，アート活動，情報発信など）に関する発表（質疑応答を含む）
- ・大学で学びたいこと

プレゼンテーションの時間は，発表15分，質疑応答10分を目安とします。

なお，プレゼンテーションにはプロジェクタを用意しますので，HDMI（タイプA）コネクタ又は D-sub15ピンコネクタで接続可能なパソコンを持参してください。作品等の説明が必要な場合には，作品を記録した写真やビデオのパソコンによる表示か，ポートフォリオにより行ってください。

③ 評価基準

項 目	評 価 基 準
調 査 書	主体性及び協働性を評価します。
プレゼンテーション	クリエイティブ情報コースで学ぶ意欲，作品制作に関する主体性及び考え方，コミュニケーション能力を評価します。

(2) 面接（女子枠志願者のみ）

① 試験日程

プレゼンテーション試験の終了後，引き続き実施します。

② 評価基準

女子枠に志願した動機・理由，理工学分野におけるダイバーシティに対する理解を評価します。

(3) 学力検査（一般枠，女子枠共通）

大学入学共通テスト（6教科7科目）により，学力を評価します。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目

教科	科目名等	配点
国語	「国語」	200
地歴公民	「地理総合，地理探究」，「歴史総合，日本史探究」， 「歴史総合，世界史探究」，「地理総合/歴史総合/公共」， 「公共，倫理」，「公共，政治・経済」 } から 1	100
数学	「数学Ⅰ，数学A」	100
	「数学Ⅱ，数学B，数学C」	100
理科	「物理」，「化学」，「生物」 から 1	100
外国語	「英語」（リスニングを含む），「ドイツ語」，「フランス語」， 「中国語」，「韓国語」 } から 1	200
情報	「情報Ⅰ」	100

※ 「地理歴史，公民」で2科目受験した場合は，第1解答科目の成績を利用します。

※ 「理科」で2科目受験をした場合は，第1解答科目の成績を利用します。

※ 外国語の「英語」は，リーディング（100点満点）を160点満点に，リスニング（100点満点）を40点満点にそれぞれ換算後，合計した得点を利用します。

なお，リスニングを免除された者についてはリーディングを200点満点に換算した成績を利用します。また，「英語」以外の科目を受験した者については，筆記試験（200点満点）の成績をそのまま利用します。

※ 本学が指定する日までに，「大学入学共通テスト成績請求チケット」を岩手大学学務部入試課へ送付してください。送付されない場合は可否判定ができませんので注意してください。

6 受験上の注意

- (1) 「本学の受験票」は必ず携帯し，係員の請求があった場合は，これを提示してください。
- (2) 試験場には駐車場はありませんので，公共の交通機関を利用してください。やむを得ず自家用車を利用する場合は，必ず有料駐車場を利用し，大学周辺の店舗等への無断駐車は絶対に行わないでください。
- (3) 試験場の下見は11月27日（金）としますが，建物の中に入ることはできません。
- (4) 試験場では携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等），タブレット端末，電子辞書，ICレコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類の使用を認めませんので，必ず電源を切ってください。試験時間中に，これらをかばん等にしまわず身につけていたり手に持っていたりすると，不正行為となることがあります。
- (5) 自然災害，悪天候等により，指示された時刻までに試験場に到着できない場合は，受験票に記載してある緊急時の問い合わせ先まで連絡してください。
- (6) 集合時刻後30分以内の遅刻に限り，受験を認めますので，遅刻した場合は，係員の指示に従ってください。
- (7) 試験場で不正行為を行った者や，監督者の指示に従わない者には退場を命じ，受験結果を全て無効とします。
- (8) 昼食は各自で用意し，受験者控室で食事をしてください。

7 不正行為

- (1) 次のことをすると不正行為となります。

不正行為を行った場合は，その場で受験の中止と退室を命じられ，それ以後の受験はできなくなります。また，受験した岩手大学入学試験のすべての成績を無効とします。

なお，不正行為については，必要に応じて追加的な確認を行ったり，警察へ被害届を提出する等の対応をとる場合があります。

- ① 志願票，写真票・受験票・入学検定料納入確認票，答案へ故意に虚偽の記入をすること。（写真票に本人以外の写真を貼ることや，答案に本人以外の名前・受験番号を記入する等）
- ② カンニングをすること。（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること，他の人から答えを教わること等）
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

- (2) (1) 以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、(1)と同様です。

- ① 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていること。
- ② 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム等）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申し出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

8 合格者の発表

合格者には郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を次により発表します。

合格発表の日時	発表方法
令和9年2月9日(火) 15時	本学ウェブサイトによる発表 https://www.iwate-u.ac.jp/

※ 合否の問い合わせには、一切応じません。

9 入学手続等の概要

入学手続等の概要は、次のとおりとし、詳細については合格者に送付する「入学手続のしおり」で指示します。

(1) 入学手続締切期日

令和9年2月17日（水）【必着】

(2) 大学納付金（登録番号 T6400005002202 国立大学法人岩手大学）

- ① 入学料 282,000円（予定額）非課税
- ② 授業料 年額 535,800円〔前期分 267,900円 後期分 267,900円〕（予定額）非課税

※ 上記納付金は予定額であり、入学時及び在学中に納付金額の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

(3) 入学料及び授業料の免除等制度

本学では、下記のとおり入学料及び授業料の免除等を実施しています。

詳細は本学ウェブサイト（<https://www.iwate-u.ac.jp/campus/fee/exemption.html>）をご覧ください。

- ① 高等教育の修学支援新制度による入学料免除と授業料免除
高等教育の修学支援新制度による入学料免除と授業料免除を実施します。
- ② 入学料の徴収猶予

経済的理由によって入学料の納入が納入期限までに困難であり、かつ学業優秀と認められる場合、入学前1年以内に、本人の学費を主として負担している者が死亡した場合又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合、その他やむを得ない事情があると認められる場合には、本人の願い出（必要書類提出）に基づき選考の上、定められた期限まで徴収を猶予することがあります。

③ 特別な事情による免除

入学前1年以内に、本人の学費を主として負担している者が死亡した場合又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合、本人の願い出（必要書類提出）に基づき選考の上、入学料や授業料の一部又は全額を免除することがあります。

(4) その他の経費（令和8年4月現在）

- ① 学生教育研究災害傷害保険料（賠償責任保険含む）4,080円（4年間分）
- ② 後援会、同窓会費等の諸会費 60,000円

10 合格者の留意事項

- (1) 本学の総合型選抜Ⅱに合格した者は、原則として入学辞退は認められません。
- (2) 本学の総合型選抜Ⅱに合格し入学手続を完了した者は、本学及び他の国公立大学を受験しても、その大学の合格者とはなりません（特別の事情により入学辞退を認められた者を除く。）。
- (3) 入学手続を完了した者が特別の事情により入学を辞退する場合は、入学手続完了者本人が令和9年2月17日（水）までに岩手大学長あてに「総合型選抜入学辞退願」を提出し、許可を得なければなりません。

Ⅳ 障がい等を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障がいあるいは疾病等により受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、令和8年10月5日（月）までに「事前相談について」（所定様式）を提出してください。

「事前相談について」（所定様式）は、本学ウェブサイト（<https://www.iwate-u.ac.jp/admission/general/handicapped.html>）からダウンロードしてください。

なお、必要により、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行う場合がありますので、できるだけ早めに提出してください。

提出先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

		年 月 日	
岩 手 大 学 長 殿			
氏 名		(志願者との関係)	
住 所			
電話番号		— —	
事前相談について			
下記により事前に相談したいので、関係書類を添えて提出します。			
記			
1 志願者氏名			
ふりがな 氏 名	男・女	生年月日	年 月 日生
現住所	〒 — 電話 — —		
出身学校名	電話 — —		
2 志望学部等名			
学部・学科等	学部	学科・課程	コース クラス
出願区分 (出願区分を○で囲む)	総合型Ⅰ	総合型Ⅱ	学校推薦型 私費外国人 前期日程 後期日程
3 障がいの種類・程度			
4 受験上特別な配慮を希望する事項・内容			
5 修学上特別な配慮を希望する事項・内容			
6 出身学校在学中にとられていた特別な配慮			
7 日常生活の状況			
8 添付書類			
(1) 医師の診断書			
(2) その他			
注1 出身学校関係者等が記入してください。			
注2 6の「出身学校在学中にとられていた特別な配慮」については、詳細に記入してください。			
注3 本用紙に書ききれない場合には、適宜別紙に記入しても構いません。			
注4 医師の診断書等の書類は、写しで構いませんので、必ず添付してください。			
注5 ※欄には記入しないでください。			
※ 大学記入欄			

V 長期履修制度

職業を有しているなどの事情（注1）によって、修業年限である4年を超えて、一定の期間（最長6年まで）にわたり計画的に教育課程を履修し、卒業することを願い出た者には、審査の上許可することがあります。この制度の適用学生の授業料総額は、修業年限（4年）で卒業する学生が納める授業料総額と同額となります。なお、この制度の申請方法等は、合格者に別途通知します。

注1）該当者：① 職業を有している者（1日8時間週3日以上又は1日4時間週4日以上勤務者で6月以上の継続雇用者）

② 家事従事者又は育児にあたっている者

③ 前各号に該当しないが本人の収入で生計を維持している者

④ その他、本学が適当と認める者

注2）長期履修学生のための特別なカリキュラムは、原則として用意しません。

詳細については、岩手大学学務部学務課（☎019-621-6077）に問い合わせてください。

VI 個人情報の取り扱い

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「岩手大学個人情報管理規則」に基づいて取り扱います。

1. 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続業務、④学生支援関係業務（奨学金案内・申請、学生寮案内等）を行うために利用します。

2. 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。

3. 上記1及び2の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。

については、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

4. 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校コード、受験番号、大学入学共通テストの受験番号、可否及び入学手続に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。

5. 出願に当たって知り得た個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係業務（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収関係業務を行うために利用します。

VII 出願書類等の記入要領

出願書類等は、このページ以降の記入要領等をよく読んで、志願票はHBのシャープペンシル(0.5mmしん)を、志願票以外の用紙は黒のボールペンを使用し、楷書で明確に、欄からはみ出さないように丁寧に記入してください。

ただし、※印の欄は記入しないでください。

誤って記入した場合は、修正液等は絶対に使用せず、以下の方法で修正してください。

① 志願票はプラスチック消しゴムで丁寧に消してから書き直してください。

② 志願票以外の用紙については、誤って記入した部分を二重線で抹消し、その上部余白に正しいものを記入してください。

1 志願票記入要領

- ◎ 志願票は、HBのシャープペンシル（0.5mmしん）を使用し、濃く、丁寧に枠をはみ出さないように「志願票の正しい書き方例」(以下正しい書き方例) (17ページ) を参照しながら記入してください。記入を誤った場合は、プラスチック消しゴムできれいに消してから正しく書き直してください。

① 志望学部・学科・コース

出願区分のいずれかにチェックしてください。

② 学部・学科等コード

③ 氏名

氏名（略字等は用いないでください。）を漢字とカタカナで記入してください。姓と名の間を1マスあけて、丁寧に記入してください。

氏名の漢字表記は、電算処理のため、原則として、JIS第1水準および第2水準の文字で記入してください。

コンピュータで表記出来ない（上記JIS規格以外）漢字については、類似する漢字に置き換え、もしくはひらがな表記にて登録します。

（例）「吉岡」→「吉岡」

外国人志願者は、住民票又は旅券（パスポート）に記載されているアルファベット氏名を記入してください。

④ 性別

該当する数字を正しい書き方例を参照しながら□の中に記入してください。

⑤ 生年月日

生年月日を正しい書き方例を参照しながら□の中に記入してください。数字が1桁の場合は、右側に記入し、左側には、「0」（ゼロ）を記入してください。

⑥ 学校名

学校名を記入し、該当する文字を○で囲んでください。ふりがなは、ひらがなで記入してください。

⑦ 高等学校コード

本学ウェブサイト (<https://www.iwate-u.ac.jp/admission/undergraduate/info.html>) に「高等学校等コード表」を掲載していますので、該当するコードを確認の上、正しい書き方例を参照しながら□の中に記入してください。

⑧ 高等学校等の課程・学科

該当する区分の数字を正しい書き方例を参照しながら□の中に記入してください。学科が7（1～6以外の学科）の場合は、当該学科名を記入してください。

⑨ 志願者の略歴

高等学校等名、入学及び卒業（見込）年月を記入してください。

高等専門学校3年次（修了見込者）は、「1」を記入してください。

□の中に記入する数字については、正しい書き方例を参照してください。

⑩ 連絡先

志願者及び保護者の住所・電話番号等を記入してください。電話番号は、本人と連絡がとれる番号を記入してください。

出願後、連絡先に変更が生じた場合は、速やかに岩手大学学務部入試課へ届け出てください。

令和9年度岩手大学総合型選抜Ⅱ志願票

岩手大学の個人情報の取り扱いに同意し、志願します。
HBのシャープペンシル(0.5mmしん)で記入してください。

※

※大学記入欄																
① 志望学部・ 学科・コース	理 工 学 部				理 工 学 科											
	クリエイティブ情報 コース															
	☐ 一般枠 ☒ 女子枠															
② 学部・学科等 コード	L D															
③ 氏 名	*姓と名の間を1マスあけ、丁寧に記入してください。															
	カ ナ	か	ン	ダ	イ		ハ	ナ	コ							
	漢 字	岩	大		花	子										
④ 性 別	1 男 2 女	2		⑤ 生年月日	2008 年		06 月		01 日							
⑥ 学 校 名	ふりがな もり おか だいな						⑦ 高等学校 コード		98765 C							
	国立 (公立)	盛岡第七				高等学校 中等教育学校 高等専門学校										
	私立															
⑧ 高等学校等の 課程・学科	1 全日制 2 定時制 3 通信制 4 その他								1							
	1 普通科 2 理数科 3 農業科 4 工業科 5 商業科 6 総合学科 7 1~6 以外の学科								1							
	7 の場合の学科名															
⑨ 志願者の略歴	2024 年 4 月				盛岡第七		高等学校 中等教育学校 高等専門学校		入 学							
	2027 年 3 月				盛岡第七		高等学校 中等教育学校 高等専門学校		1 卒業見込 2 卒業							
									1							
⑩ 連 絡 先	志願者住所等															
	ふりがな		いわて もりおかレきたかみどおり													
	(〒020-8550)															
			岩手 都・道・府・県 盛岡市北上通1-2-3													
			電話番号(019)-(621)-(6064)													
			携帯電話番号(090)-(△△△△)-(□□□□)													
保護者住所等																
ふりがな																
(〒 -)																
		都・道・府・県 同上														
		電話番号(019)-(621)-(6064)														
		携帯電話番号(090)-(XXXX)-(□□□□)														
保 護 者 氏 名		岩大 好				志願者との続柄		父								

志願票の正しい書き方例

正しい書き方例



個々の注意点（○印の部分は、特に注意してください。）

(1) 数字

注 0	輪を大きく円にしない	○, ○ 等は不可	注 5	縦線を突き出す	5, 5 等は不可
1	垂直にまっすぐに	/, 1 等は不可	6	線を長く輪はつなぐ	6, 6 等は不可
2	下の横線を真横に	2, 2 等は不可	7	カギをつけ脚は垂直に	>, 7 等は不可
注 3	中央を突き出す	3, 3 等は不可	注 8	交点を X に下の円を大きく	8, 8 等は不可
4	線は十分長く	4, 4 等は不可	9	輪はつなぎ縦線は長くのばす	9, 9 等は不可

(2) 英文字

A	線をつなぎ足は左右対称に	A, A 等は不可	M	縦線は均等にくぼみは中央に	M, M 等は不可
注 B	間隔は均等に線を突き出す	B, B 等は不可	N	縦線は平行につなぎをはみださない	N, N 等は不可
注 C	湾を深く傾けない	C, C 等は不可	P	曲線は上部から中央まで	P, P 等は不可
注 D	線をつなぎ横線を突き出す	D, D 等は不可	Q	輪を大きく下部の曲線もなめらかに	Q, Q 等は不可
E	バランスよく線を突き出さない	E, E 等は不可	R	線をつなぎ斜線は縦線の中央から	R, R 等は不可
F	上の線を長く飾りをつけない	F, F 等は不可	注 S	終端にカギをつける	S, S 等は不可
注 G	線をつなぎ中央に間隔をあける	G, G 等は不可	T	左右均等に飾りをつけない	T, T 等は不可
H	縦線は平行に横線はたるまない	H, H 等は不可	U	横線と縦線は垂直に	U, U 等は不可
J	横線はまっすぐ曲線はなめらかに	J, J 等は不可	X	線の長さは均等に傾きは 45 度	X, X 等は不可
K	分岐点は縦線の中央に交点をつける	K, K 等は不可	Y	くぼみをはっきりと縦線は長く	Y, Y 等は不可
L	縦線と横線を直角にする	L, L 等は不可	Z	斜線の中央に横線をつける	Z, Z 等は不可

1 志願票は、次の要領で記入してください。

(1) ※印の欄は記入しないでください。

(2) 志願票の□の部分には、上記の「正しい書き方例」にならって丁寧に英数字を記入してください。

(3) 漢字は正しく楷書で、記入してください。

2 志願票は、必ず、HBのシャープペンシル（0.5mmしん）で濃く丁寧に記入してください。

3 志願票に記入する文字は、「正しい書き方例」によります。

これ以外の書き方では「光学式文字読取装置（OCR装置）」で読みとれませんので注意してください。

4 誤って記入した場合は、プラスチック消しゴムで丁寧に消してから書き直してください。

5 志願票は、絶対に折り曲げたり汚したりしないでください。

6 志願票の記入事項と記号（英数字）の記入内容を必ず一致させてください。異なっている場合は、記号（英数字）を正しいものとして処理しますので注意してください。

2 写真票・受験票・入学検定料納入確認票記入要領

太線枠内に，志願者氏名（ふりがなは，ひらがなで記入してください。）を記入してください。

3 ラベル票記入要領

① 出願受付用

志望コース名，志願者氏名（ふりがなは，ひらがなで記入してください。），出身学校名を記入してください。

② 合格者通知用

合格通知書を受け取る場所とし，郵便番号，住所，志願者氏名を記入してください。

なお，出願書類提出後に変更があった場合は，速やかに岩手大学学務部入試課へ届け出てください。

VIII 建物配置及び試験場案内図

キャンパスマップ

全体図はこちら



学 部	盛岡駅前(バスターミナル11番のりば)からの交通機関
人文社会科学部 教 育 学 部 農 学 部 獣 医 学 部	・ 岩手県交通バスの駅上田線の松園バスターミナル行き 「岩手大学前」下車 ・ 岩手県交通バスの駅桜台団地線の桜台団地行き 「岩手大学前」下車
理 工 学 部	・ 岩手県交通バスの駅上田線の松園バスターミナル行き 「上田四丁目」下車 ・ 岩手県交通バスの駅桜台団地線の桜台団地行き 「理工学部東口」下車

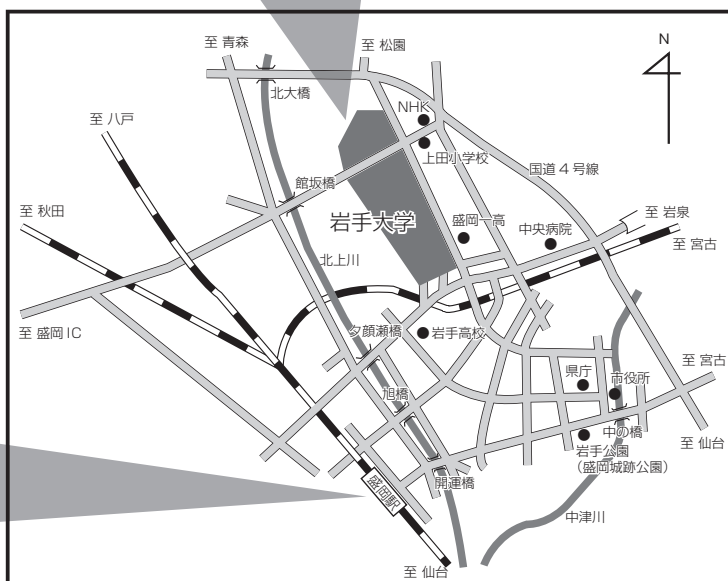
※ 本町、山岸、洞清水経由のバスには乗車しないでください。

注1) 盛岡駅から約2km 徒歩約30分です。

注2) タクシー利用の場合
盛岡駅「タクシーのりば」から約10分です。

注3) 盛岡駅行き(帰り)のバス停については、上記の案内図を参照してください。

盛岡駅東口バスのりば案内図



岩手大学への各種問い合わせについては下記により行ってください。

問い合わせ時間等 月曜日から金曜日 9時00分から17時00分まで

※ただし、祝日、全学休業日(12/28～1/3)は除きます。

★入学試験に関すること

入学試験等に関する問い合わせは、志願者本人が行ってください。

岩手大学学務部入試課

☎ 019-621-6064

★奨学金（日本学生支援機構等）に関すること

岩手大学学務部学生支援課

☎ 019-621-6062

★入学料徴収猶予及び入学料・授業料免除に関すること

岩手大学学務部学生支援課

☎ 019-621-6506

☎ 019-621-6882

★学生寮に関すること

岩手大学学務部学生支援課

☎ 019-621-6060

★入学料及び授業料納入に関すること

岩手大学法人運営部経理課

☎ 019-621-6031

岩手大学ウェブサイトアドレス <https://www.iwate-u.ac.jp/>